

次世代社会に向けた 環境調和型キャンパスの構築

— 再生可能エネルギーの活用と減災対策の充実 —

京都大学



2020 3/6 (金) 13:30-17:00
開場 13:00

会場

京都大学国際科学イノベーション棟
西館5階シンポジウムホール
〒606-8501 京都市左京区吉田本町



地図内69番

参加申込 <http://www.esho.kyoto-u.ac.jp/sympo2020/>

お問い合わせ

京都大学施設部環境安全保健課サステイナブルキャンパス推進室
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL:075-753-2365 FAX:075-753-2355
E-mail: sc-symposium@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



会場案内



交通アクセス

- 京阪出町柳駅より徒歩約20分
- 阪急河原町駅よりバス約25分
〔「京大正門前」又は「百万遍」下車〕
JR／近鉄京都駅よりバス約25分
〔「京大正門前」下車〕

入場無料

次世代社会に向けた 環境調和型キャンパスの構築

ー再生可能エネルギーの活用と減災対策の充実ー

2014年より開催してまいりました京都大学の「サステイナブルキャンパス構築」シンポジウムも今回で7回目を迎えます。本シンポジウムはこれまで、持続可能な大学キャンパス構築に向けた、全国の大学教職員・学生、学内外の施設等関係者による取組についての情報交換の場、事例紹介の場として開催してまいりました。

地球規模の省エネルギー化や再生可能エネルギー活用の一層の推進が求められており、サステイナブルキャンパス構築の流れが世界規模となっている現在、本学も温室効果ガスの排出削減を目指し、環境負荷低減に資する取組を継続的に実施しています。

また近年、記録的な猛暑や地震、台風、集中豪雨といった自然災害が発生しており、昨年は電力、交通・通信等の社会インフラに甚大な被害が発生する事態となりました。常日頃からの危機管理と減災対策とともに、このような自然災害に柔軟に対応できるような施設整備が必要となっています。

今回のシンポジウムは前回に続き、「次世代社会に向けた環境調和型キャンパスの構築」をテーマに、「再生可能エネルギーの活用と減災対策の充実」に焦点を当てることとしました。参加者の皆様により一層の交流を深めてもらうためポスターセッションを設けておりますので、自由闊達な意見交換、情報交換の場としてご活用いただくことを期待しております。皆様是非奮ってご参加ください。

最後に、本シンポジウムが持続可能な大学キャンパスに向けた新たな取組を生み出す契機となれば幸いに存じます。

京都大学環境安全保健機構長 吉崎 武尚

京都大学施設部長 富田 大志

プログラム

司会 松井 康人

京都大学環境安全保健機構 准教授

13:00~13:30 受付

13:30~13:45 開会挨拶 佐藤 直樹(京都大学 理事・副学長 財務・施設・環境安全保健担当)
来賓挨拶 深堀 直人(文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部計画課整備計画室長)

13:45~14:15 基調講演1 吉田 治典(京都大学名誉教授／NPO法人建築設備コミショニング協会理事長)
「(仮題)米国大学の省エネルギー事情」

14:15~14:45 基調講演2 大林 正之(ヤンマー株式会社 中央研究所 研究企画部 知能情報グループ グループリーダー)

14:45~15:00 質疑応答

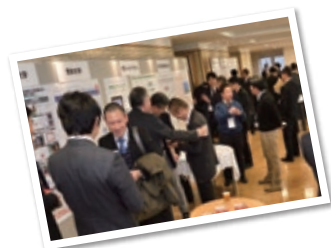
15:00~15:15 休憩

15:15~16:00 ポスターセッションプレゼンテーション ※ホール内にて出展者によるポスター紹介

16:00~16:50 ポスターセッション ※ホワイエ展示スペースにて出展者・参加者による情報交換会

16:50~17:00 閉会挨拶 吉崎 武尚(京都大学環境安全保健機構長)

(18:00 閉場)



基調講演 1

京都大学名誉教授／
NPO法人建築設備コミショニング協会理事長

吉田 治典



1971年 京都大学大学院工学研究科建築学専攻修了
2000年 京都大学大学院工学研究科教授
2012年 NPO法人建築設備コミショニング協会理事長
建築・都市の省エネルギーや環境に関する研究に従事

基調講演 2

ヤンマー株式会社 中央研究所 研究企画部
知能情報グループ グループリーダー

大林 正之



1992年 京都大学大学院工学研究科修了(数理工学)
ソニー株式会社入社
2015年 ヤンマー株式会社入社 中央研究所 主幹研究員
(IoT戦略担当)
2016年 現職 IoT/AI分野の研究プロジェクトを統括推進

ポスターセッション
参加募集

本シンポジウムのタイトル「次世代社会に向けた環境調和型キャンパスの構築」に関連する取組事例を、大学(教職員・学生)・企業・団体等大勢の皆様から幅広く募集いたします。お気軽にご参加ください。

詳しくは <http://www.esho.kyoto-u.ac.jp/sympo2020/>

